

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
1	C	理科	科学と人間生活	全	必修	2

講座のねらい

高校での理科は、中学校での理科を踏まえた上で、物理・化学・生物・地学といったより専門的な内容を学習します。この講座では4教科の基礎的な内容を幅広く学習します。2年次の科目選択では、各々の科目の特性・自身の適性を考慮し、よく考えて選んでください。

使用教材及び問題集

教科書「科学と人間生活」(啓林館)

問題集「サンダイヤル 科学と人間生活の学習ノート」(啓林館)

授業の内容と進め方

はじめに生物分野を行い、次いで化学分野、最後に物理分野の学習をします。基礎を確立するためにノートをしっかりとりましょう。問題演習には時間をかけて取り組み、わからないことを次の時間に持ち越さない気持ちで授業に臨んでください。

講座の到達目標

1. 生物の基本単位である細胞の構造・機能について理解します。
2. 身の回りの物質を構成する基本的な粒子と物質の利用について理解します。
3. 簡単な物体の運動から、重力の中での運動について理解します。

評価の観点・テスト・課題など

評価は定期考査が中心となります。授業に対する意欲、板書ノートや問題集、また宿題の確認などを、平常点として加味したいと思います。日ごろの授業を大切に、積極的に学ぶ姿勢を評価したいと思いますので頑張りましょう。

備考

授業の計画

1 学期 学習計画および学習内容
<p>【生物分野】（生命の科学）</p> <ul style="list-style-type: none">○生物と光1. 植物の生育と光2. ヒトの視覚と光3. 動物の行動と光 <p>【化学分野】（物質の科学）</p> <ul style="list-style-type: none">1. 食品の科学
2 学期 学習計画および学習内容
<ul style="list-style-type: none">2. 衣料の科学 <p>【物理分野】（光や熱の科学）</p> <ul style="list-style-type: none">1. 光とは何か2. 光の性質3. 電磁波とその利用
3 学期 学習計画および学習内容
<ul style="list-style-type: none">○熱の性質とその利用1. 熱とは何か2. エネルギーの利用 <p>【地学分野】（宇宙や地球の科学）</p> <ul style="list-style-type: none">○自然景観と自然災害1. 地震による景観と災害2. 火山の景観と災害3. 流水の作用による景観と災害